

第9回 地域バス交通活性化セミナー

みんなの努力で地域バス交通をつくり・育てる

日時：平成27年10月14日（水）13:40～17:00（13:10 受付開始）

会場：あわぎんホール 5階 小ホール

（所在地：徳島県徳島市藍場町2丁目14番地、TEL：088-622-8121）

主催：国土交通省四国運輸局、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

バス交通の活用と地域の活性化を考えるため徳島県徳島市を検討の場として、以下のプログラムで第9回地域バス交通活性化セミナーを開催します。

自治体やバス事業者の他、地域の住民の方など、地域バス交通に関心のある方であれば、どなたでも参加できます。多くの皆さんの参加をお待ちしています！（入場無料）

【プログラム】

13:40 開会挨拶（四国運輸局、エコモ財団）

13:45 基調講演

「バス路線の充実とネットワーク化で魅力あるまちをつくりだす
～固定観念を捨て、成功体験に向け一歩踏み出そう～」

加藤 博和 名古屋大学大学院環境学研究科 准教授

14:35 講演

「明石市 Taco バス PDCA による 100 万人までの軌跡
～利便性の向上と利用促進策～」

阿江 良朗 明石市土木交通部交通政策室交通政策課

15:05 休憩

15:20 パネルディスカッション

「みんなの協働で地域バス交通をつくり・育てる
～事業者、自治体、市民それぞれの立場でできること～」

パネリスト：加藤 博和 名古屋大学大学院環境学研究科 准教授

伊賀 俊雄 徳島市都市整備部

まちづくり推進総室 地域交通課長

近藤 佳子 応神ふれあいバス運行協議会 代表世話人

玉井 伸二 伊予鉄道株式会社 運輸事業本部長

コーディネーター：奥嶋 政嗣 徳島大学大学院

ソシオテクノサイエンス研究部 准教授

17:00 閉会予定



公益財団法人

交通エコロジー・モビリティ財団

【開催趣旨】

徳島県においては、モータリゼーションの進展などにより公共交通の利用者が減少し、維持が難しい状況となっています。さらに平成 52 年には総人口に占める高齢者の割合が 40%になると推計されており、自家用車に頼らなくても生活できる移動手段の確保やネットワークづくりが重要となっています。

徳島市においても移動手段であるバス交通の活性化が課題となっており、市では平成 22 年 3 月に策定した徳島市地域公共交通総合連携計画に基づき、利便性向上のための改善や交通不便地域の減少などに取り組むとともに、市営バス事業の運営見直しを進められてきました。また平成 26 年 9 月には同計画を見直し、さらにバス交通が抱える課題解消などに取り組むこととしています。

そこで本セミナーでは、地域の移動手段をつくり、発展させていくためにそれぞれの立場でどのような取組みができるか、またどのように連携・協働を進めるかなどを検討するため、前半部で名古屋大学大学院加藤博和先生から基調講演をいただくとともに、「平成 27 年地域公共交通優良団体大臣表彰」を受賞された明石市から取組みを紹介いただきます。

後半部では徳島大学大学院奥嶋政嗣先生のコーディネートのもと、加藤博和先生その他、四国内で利用促進等に積極的に取り組まれている伊予鉄道、徳島市内の地域の自主運行バスである「応神ふれあいバス」の代表、そして地元徳島市によるパネルディスカッションを行います。

会場アクセス（あわぎんホール）

（所在地：徳島県徳島市藍場町 2 丁目 14 番地、TEL：088-622-8121）



- 徳島駅から徒歩 8 分
- 徳島バス
「郷土文化会館前」バス停から徒歩 1 分かじや原線、覚円線、鴨島・川島線、高原線、石井循環線、神山線
（徳島駅方面行きのみ停車）

第 9 回地域バス交通活性化セミナー 参加申込書

【宛 先】 Fax：03-3221-6674 E-Mail：bus[at]ecomom.or.jp（※[at]を@に変換下さい）
事務局：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部（担当：岡本・熊井）

ご所属	お名前	ご連絡先（電話番号）	ご連絡先（E-Mail）

※ご記入いただきました個人情報は、当財団の「個人情報保護方針」(<http://www.ecomom.or.jp/support/privacy.html>)に基づき、適切な管理を行い、本研修会開催にあたってのご連絡を行う場合にのみ使用させていただきます。

問合せ先：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部（担当：岡本・熊井） TEL：03-3221-7636 E-Mail：bus[at]ecomom.or.jp